講演

校内支援体制の整備、充実にむけた特別支援教育コーディネーターの役割
－合言葉は、つなぐ・むすぶ・わたす！－

北海道教育大学釧路校　発達教育実践分野　特別支援教育研究室
（公認心理師/ホワイトボード・ミーティング®認定講師/認定ワークショップデザイナー）
田中　雅子
tanaka.masako@k.hokkyodai.ac.jp

１．はじめに

- 自己紹介＆しくじりエピソード
  「小学校の先生も　田中先生のようにサポートしてくれればいいのですが・・・」
  「無理です。私にはできません・・・田中先生のようにはできないんです！」

- 今日のゴール

２．自己紹介「４つのコーナー」

名前・ご所属	特別支援教育コーディネーターとして 困っていること
毎日の仕事の充実度 **/10**	仕事をする上での強み２つ、課題２つ

３．「ちがい」に気づく・「ちがい」を知る・「ちがうけどおなじ」を考える

特別支援教育では、校内の異なる職種や異なる職場の専門職と　　をする。その際の　　は、まず「目的（ゴール）」を一致させることから始まる。それぞれの専門性に基づいて、それぞれのアプローチで課題に対処していくが、思いがけない行き違いが生じる場合もある。そうならないためには、　　する相手や機関に対して「なぜ、わかってくれないのか」ではなく「なるほど、そういう見方・考え方もあるのだな」と思えるかどうか、である。

４. 発達障害を含む障害のある幼児児童生徒に対する教育支援体制整備ガイドライン
（平成 29 年３月 文部科学省）

第３部　学校用　〇校長（園長を含む用）
３．特別支援教育コーディネーターの指名と校務分掌への位置付け
（２）指名に当たっての配慮事項
校長は，特別支援教育について　　意欲があり，学校全体，そして関係機関との　　・協力にも配慮ができ，必要な支援を行うために　　　　を　　できる力量（コーディネートする力）を有する人材を特別支援教育コーディネーターに指名します。（後略）

５. 特別支援教育コーディネーターの役割
● **発達障害を含む障害のある幼児児童生徒に対する 教育支援体制整備ガイドライン**
（平成 29 年３月 文部科学省）

１．学校内の関係者や関係機関との
特別支援教育コーディネーターは，学校内の関係者や教育，医療，保健，福祉，労働等の関係機関との　　　，　　　との関係づくりを推進します。
（１）学校内の関係者との
（２）　　　　の開催
（３）個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成
（４）外部の関係機関との
（５）　　　に対する相談窓口
２．　　　　への支援
特別支援教育コーディネーターは，　　　　からの相談に応じ，助言又は援助等の支援を行います。
（１）　　　　からの相談状況の整理
（２）　　　　とともに行う児童等理解と学校内での教育支援体制の検討
（３）進級時の相談・協力
３．巡回相談員や専門家チームとの連携
特別支援教育コーディネーターは，巡回相談員及び専門家チームとの連携を図ります。連携に基づいて，個別の教育支援計画等や支援内容の改善につなげていきます。
（１）巡回相談員との連携
（２）専門家チームとの連携
４．学校内の児童等の実態把握と情報収集の推進
特別支援教育コーディネーターは，学校内の児童等の実態を把握するための校内体制構築や，研修の実施を推進します。

- **幼稚園，小学校，中学校，高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（中教審答申）（平成 28 年 12 月）**

> 特別支援学校における特別支援教育コーディネーターは，校内における取組だけでなく，例えば，小・中学校等に在籍する児童生徒に対する巡回による指導を行ったり，特別支援学校の教員の専門性を活用しながら教育相談を行ったりするなど，域内の教育資源の組合せ（スクールクラスター）の中で，コーディネーターとしての機能を発揮していくことが求められる。

- **まずは、ココから**

発達障害を含む障害のある幼児児童生徒に対する 教育支援体制整備ガイドライン
（平成 29 年３月 文部科学省）

> **２．各学級担任への支援**
> 特別支援教育コーディネーターは，各学級担任からの相談に応じ，助言又は援助等の支援を行います。
> （１）**各学級担任からの相談　の**
> 　特別支援教育コーディネーターは、支援を要する各児童等について、各学級担任から相談を受け、児童等の情報を偏りなく　に　、各学級担任と　に、児童等を取り巻く　の　をしていきます。
> 　その過程において、各　自身がその学級の課題を解決していくに当たっての　をみつけることにもつながります。

６．学級担任が自ら答えを見つけるために

> ①聞いたことは，忘れる。
> ②見たことは，覚えている。
> ③やったことは，わかる・身につく。
> ④　ことは，使う。
> 中田豊一『対話型ファシリテーションの手ほどき』（2015）より

７．対人支援職としての特別支援教育コーディネーター

> 人は、自分でできるようになる、自分が他者の役に立つことに喜びを見いだすものですから、支援者が自分の役立ち感に自己満足して、相手からその機会を奪うことのないようにしたいものです。（略）いつまでも自分に頼る生徒をつくろうとしていないか、（略）支援をしつつも、感謝されることに溺れず、相手が自然に自立できるようそっと添え木になることです。
> 武田信子『介護等体験を終えて、改めて気づいてほしいこと』（2020）より

UD FONT by MORISAWA

８. 特別支援教育コーディネーターとして　大切にしたいこと、というと？

９. 絵本「レッド　あかくてあおいクレヨンのはなし」

１０.　質疑応答

１１.　研修のふりかえり

① 今日のゴール
② 今日の講演は、どうでしたか？

１２.　アンケート調査ご協力のお願い

https://forms.gle/nrULak9CKCVvW8Nn7

〈引用文献・参考文献〉

- 実践みんなの特別支援教育　特別支援教育コーディネーターのオシゴトの悩みを解決します！　Gakken
- ファシリテーターになろう！ ６つの技術と 10 のアクティビティー　解放出版社
- 質問絵本　ブロンズ新社
- 「継次処理」と「同時処理」学び方の２つのタイプ　認知処理スタイルを生かして得意な学び方を身につける　図書文化
- 対話型ファシリテーションの手ほどき　ムラのミライ
- Red（レッド）あかくてあおいクレヨンのはなし　子どもの未来社
- ホワイトボード・ミーティング®でファシリテーターになろう！特別支援教育編　（株）ひとまち
- 特別支援教育コーディネーターの仕事スキル－人を「つなぐ」人と「つながる」ちょっとしたコツ　明治図書
- はじめての「特別支援教育コーディネーター」12 か月の花マル仕事術　明治図書
- デキる「特別支援教育コーディネーター」になるための 30 レッスン＆ワークショップ事例集　明治図書
- ファシリテーター行動指南書―意味ある場づくりのために　ナカニシヤ出版
- 石隈・田村式援助シートによるチーム援助入門－学校心理学・実践編－　図書文化
- 石隈・田村式援助シートによる実践チーム援助－特別支援教育編　図書文化